

平成26年9月補正予算での 災害復旧等に係る予算

このたび広島市内で発生した豪雨土砂災害により、犠牲になられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

また、一日も早い復旧復興をしっかりと支援してまいります。

平成26年9月補正予算では、8月豪雨災害に伴い、緊急に対策する必要がある応急対策、被災者支援、災害復旧事業等を実施いたします。

災害復旧等に係る補正予算額:187億円

- ① 応急対策、被災者支援等:16億円
- ② 災害復旧・災害関連事業:138億円
- ③ 防災・減災対策の推進等:33億円

平成26年9月定例会 での質問・提言から

その一部または要旨を抜粋



1. 地区防災計画制度の推進について
2. 2016年サミットの広島誘致について
3. 広島県の教育について
(1) 本県教育の方向性について
(2) フレキシブルスクールの体制について
4. 新たな「こども夢プラン」の取組について
(1) 子どもの貧困対策について
(2) 男性の不妊治療への助成について
5. 女性の活躍促進について
6. 性犯罪被害者への支援体制の強化について
7. 自然史博物館の設置等について

●子どもの貧困対策について

質問 18歳未満の子どもの6人に1人は、国民の標準的所得の半分に満たない世帯で暮らしており、2012年時点の子どもの貧困率は、過去最高の16.3%、とりわけひとり親世帯では54.6%と最悪の水準である子どもの貧困への対応の理念を、今後プランの中でどのように具体化するのか。

答弁 本年8月には、ひとり親家庭に対する施策の需要調査を実施したところであり、現在策定しております「ひろしまファミリー夢プラン」に反映させることとしております。
福祉、教育、さらには労働など幅広い分野が連携し、すべての子どもたちが社会の宝として健やかに成長していくことができるよう、子どもの貧困対策を総合的に推進してまいります。

●男性の不妊治療への助成について

質問 新たなプランの策定に当たり、男性の不妊治療への助成にも積極的に取り組むべきであると考えているが、知事の所見を伺う。

答弁 新プランには、男性を含めた不妊治療に関する正しい知識の啓発や不妊相談の充実などを盛り込むこととしております。
具体的には、夫婦揃っての早期検査・早期治療の必要性をはじめとした不妊治療に対する正しい知識の普及や広島県不妊専門相談センターの有効活用などを行ってまいります。

●女性の活躍促進について

質問 日本一女性の笑顔が輝く広島県を目指し、具体的な取組を更に促進していただきたいと思うが、知事の所見を伺う。

答弁 「働く女性・子育て支援部長」を配置するとともに、健康福祉局や商工労働局などの関係課長を構成員とする「働く女性応援プロジェクト・チーム」を設置し、部局横断的に施策を推進しているところでございます。

具体的には、これまでの子育て支援中心の施策に加え、「ひろしま出会いサポートセンター」の開設による結婚支援、「働く女性応援隊ひろしま」や「イクメン企業同盟」による企業を巻き込んだ両立環境の整備や、女性に対する就業継続支援、「わーくわくママサポートコーナー」の運営による再就職支援、起業を希望する女性への支援など、男女が共に仕事と子育てを担える環境づくりを進めているところであり、今後も更に部局間の連携を密にし、取組を加速化してまいります。

今後とも、県庁の総力を挙げて、日本一女性が働きやすく、いきいきと活躍できる広島県の実現を目指してまいります。



●性犯罪被害者への支援体制の強化について

質問 被害者支援の条例制定を検討するとともに、ワンストップ支援ができる体制整備をしていくべきと考えるが、知事の所見を伺う。

答弁 県といたしましては、条例制定も含め、今後の犯罪被害者等支援をどのような法的枠組みで進めていくべきかを念頭に置きながら、性犯罪被害者の支援に不可欠な産婦人科医等病院関係者を含めた、関係機関・団体との連携を強化し、性犯罪被害者の方々が、利用しやすい相談窓口の在り方について、幅広く検討してまいります。